

<報道発表資料>

**個人輸入した無承認無許可医薬品による健康被害（疑い）
の発生（本県 2 例目）**

インターネットで購入した「MDクリニックダイエット」と称される製品を服用したことにより、健康被害が疑われる事例が発生しました。

この製品を服用すると健康被害が発生するおそれがあります。

県民の皆様は、購入や服用をしないでください。

インターネットのホームページを介してタイから個人輸入した「MDクリニックダイエット」と称される製品を服用した県民（18歳、女子高校生）が、発汗、胃部不快感などの症状を訴えているとの連絡が平成24年10月1日（月）に県内医療機関からありました。

残っていた当該製品（6種類）について、埼玉県衛生研究所が成分検査を実施した結果、国内では医薬品として承認されていない成分（シブトラミン）を検出しました。

本県において「MDクリニックダイエット」と称される製品の健康被害の事例については、今回2例目です。

「MDクリニックダイエット」等と称される製品については、これまでも医薬品成分が検出されており、複数の都府県から健康被害の事例が公表されています。

これらの製品を服用すると健康被害が起こるおそれがあるため、服用している方は直ちに服用を中止し、健康被害が疑われる場合には速やかに医療機関で受診するとともに、最寄りの保健所に御連絡ください。

なお、この製品の写真等は薬務課ホームページで御確認いただけます。

<http://www.pref.saitama.lg.jp/page/higaih24-10.html>

1 服用による健康被害が疑われる製品の概要

名 称：MDクリニックダイエット

※ インターネットのホームページ等を利用して、身長、体重等を知らせ、海外の病院が処方したものを購入するダイエット用の製品で、主に個人輸入により入手されています。また、複数の都府県で健康被害の事例が公表されており、死亡事例も報告されています。

形 状：カプセル又は錠剤

服用量：昼食前1カプセル1錠（2種類）、夕食前1カプセル1錠（2種類）、
就寝前各1錠（2種類）

2 健康被害の状況

健康被害を申し出た県民は、平成24年9月下旬に服用を開始しましたが、翌日から発汗、動悸、息切れ、胃部不快感が現れたため、6日目から当該製品の服用を中止しました。

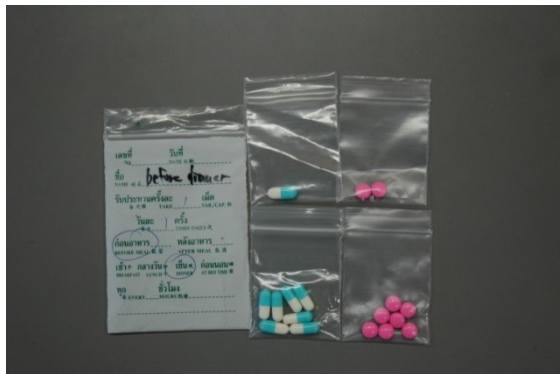
服用を中止した後、医療機関を受診し、体調は回復しています。

3 検査機関等

埼玉県衛生研究所

検査結果確定日：平成24年10月22日

4 個人輸入した製品（残品）





5 検出された医薬品成分

No.	形状	検出成分	作用	副作用
1	緑色／白色カプセル	シブトラミン 7.7mg／カプセル	中枢性食欲抑制作用	血圧上昇、心拍数増加、頭痛、口渇、便秘、鼻炎 等
2	赤色錠剤 (割線あり)	プロプラノロール 9.5mg／錠	降圧作用	徐脈、めまい、ふらつき、手足の冷え 等
3	水色／白色カプセル	シブトラミン 4.2mg／カプセル	中枢性食欲抑制作用	血圧上昇、心拍数増加、頭痛、口渇、便秘、鼻炎 等
4	桃色錠剤 (糖衣)	甲状腺末	甲状腺ホルモン作用	狭心症、ショック、うつ血性心不全 等
5	桃色錠剤 (割線、刻印あり)	クロルフェニラミン 2.2mg／錠	抗ヒスタミン作用	過敏症、眠気 等
6	肌色錠剤 (刻印あり)	(1) ビサコジル 4.4mg／錠 (2) ジオクチルスルホサキシネート 13.0mg／錠	(1) 大腸のぜん動運動促進作用等 (2) 浸潤性下剤(軟化剤)	(1) 過敏症状、腹部不快感 等 (2) 腹痛、下痢 等

6 県の対応

薬務課ホームページに当該品名等を掲載し周知するとともに、購入や使用の中止などの注意喚起をします。

また、彩の国だより（県広報誌）、市町村広報を活用した注意喚起及び県内各高校の生徒に対して注意の呼びかけを行います。

7 参考資料（厚生労働省ホームページ）

☆「ホスピタルダイエット」などと称されるタイ製の向精神薬等を含有する無承認無許可医薬品による健康被害事例について

<http://www.mhlw.go.jp/kinkyu/diet/jirei/030902-1.html>

（参考）

シブトラミン

- ・国内では医薬品として承認されていません。

作用：中枢性食欲抑制作用

副作用：血圧上昇、心拍数増加、頭痛、口渇、便秘、鼻炎 等

プロプラノロール

- ・国内では医薬品としての承認があります。

（適応：高血圧、狭心症、不整脈）

作用：降圧作用

副作用：徐脈、めまい、ふらつき、手足の冷え 等

甲状腺末

- ・国内では医薬品としての承認があります。

（適応：甲状腺機能低下症、クレチン病、甲状腺腫等）

作用：甲状腺ホルモン作用

副作用：狭心症、ショック、うつ血性心不全 等

クロルフェニラミンマレイン酸塩

- ・国内では医薬品としての承認があります。

（適応：じん麻疹、皮膚疾患に伴うそう痒等）

作用：抗ヒスタミン作用

副作用：過敏症、眠気 等

ビサコジル

- ・国内では医薬品としての承認があります。

（適応：便秘症等）

作用：大腸のぜん動運動促進作用等

副作用：過敏症状、腹部不快感 等

ジオクチルスルホサキシネート

- ・国内では類似の成分について、医薬品として承認があります。

（適応：便秘症等）

作用：浸潤性下剤（軟化剤）

副作用：腹痛、下痢 等